

第13回沖縄県教育委員会会議（定例会）

1 日時 平成23年8月17日 16時15分～16時49分

2 場所 教育庁第一会議室

3 出席者

委員	中野 委員 (委員長) 安次嶺 委員 鎌田 委員 新垣 委員 安里 委員 大城 委員 (教育長)	(欠席委員)
	統括監等	教育管理統括監、教育指導統括監、参事
	課長及び 班長等	総務課長、財務課長、施設課技術調整監、福利課長、 県立学校教育課長、義務教育課長、保健体育課長、 生涯学習振興課長、文化財課長
教育庁	職務のため出席した者	(事務局) 総務課総務班班長、同班主査、
4 傍聴した者 記者2人 / その他0人		

平成23年第13回県教育委員会会議（定例会）

（開会16:15）

委員長	ただ今から平成23年第13回県教育委員会会議・定例会を開催します。 はじめに会期の決定を行います。本日1日を予定しておりますが、よろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
委員長	このとおり決定します。 次に第10回会議録の承認を行います。安次嶺委員お願いします。
安次嶺委員	正確に記載されております。
委員長	正確に記載されているとのことですので、承認してよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
委員長	このとおり決定します。 今回の会議録署名人は、鎌田委員にお願いします。
鎌田委員	はい。
委員長	次に教育長報告をお願いします。報告1と報告2は関連しますので、一括して説明をお願いします。
教育長	（教育長報告） ・東日本大震災における教育委員会の対応状況について ・東日本大震災被災者児童生徒夏休みスタディツアーの実施状況について
委員長	御質疑ございますか。
安次嶺委員	スタディツアーは、福島の子供達によいことをしてあげてよかったと沖縄県民として嬉しく思う。体調不良者の中にハブクラゲ被害が4件あって、こんなに発生したのかと驚いている。どこで被害にあったのか。
義務課長	糸満です。通常はネットで保護されていますが、当日は少し波があり、波とともにハブクラゲが入ってきたようです。
安次嶺委員	ハブクラゲの害は、傷が残ったり、場合によっては死に至ることもありうるので怖いですが、大したことはなかったようでよかった。病院に連れて行くようなケースはなかったか。
義務課長	看護師が同行していましたので、現場で処置をして対応しました。
鎌田委員	被災地からの児童生徒受入について、被災地3県はやや減となっているが、被災地3県以外からの受入が増える傾向にある。受入の条件整備は、被災地3県とそれ以外でどのような差があるか。
教育長	特に大きな差はございません。ほとんど同じ状況で対応しています。
新垣委員	スタディツアーの食事には琉球料理も出たのか。出た場合には、福島の子供達は食べてくれていたか。
義務課長	ほとんど沖縄料理だったと思います。美味しそうに食べていました。

新垣委員	人間どこに行っても食べ物が気になる。食べてくれたのであれば嬉しいし、沖縄の料理を紹介できたのであればよかったと思う。
安里委員	今後もこのような形で何か考えているのか。
教育長	今のところ予定はありません。今回の事業も知事部局との連携で実現できたものです。予算との関わりもありますので、今後どうするかについては、知事部局と連携しながら対応していきたいと考えています。
安里委員	福島の問題は長引くと思うので、これからも沖縄県として継続的に手を差し伸べないといけないと思う。教育委員会だけでは予算の問題もあるので、連携を図って、できるところは手を差し伸べてほしい。
教育長	補足ですが、派遣についても、財団法人沖縄観光コンベンションビューローに委託して実施しています。詳しい報告はまだですが、宮城県へ沖縄尚学高校生や県立芸術大学のOB等約50人が参加し、宮城県の子ども達と交流し、大きな成果があったと伺っています。受入プログラムでは上原副知事が対応し、派遣プログラムでは与世田副知事が対応したと伺っています。
鎌田委員	高校生のボランティアが28人いたということだが、沖縄県の高校生は積極的に志願してきたのか、それとも集めるのに苦労したのか。今後こういう事業でボランティアを呼びかけたときに志願者がいる素地があるのか、あるいは厳しいのか、現場の状況を聞きたい。
教育長	私も開会行事やウェルカムパーティーに参加しましたが、近隣の高校5～6校から高校生がボランティアで参加し、しっかりとリーダーシップを発揮して対応していたように感じました。
保体課長	私は昨年度まで前原高校にいましたが、ボランティア志望の生徒が当初6人だったのが、一生懸命に取り組む教員がいて、最終的に67人になりました。その生徒達は泡瀬海岸の掃除等に積極的に参加し、やった分だけ喜びや満足感があるということで、減るところか増えていました。ですから、各学校でもボランティアを希望する生徒は多分にいると思いますので、集めるのはそんなに大変ではないと思います。
委員長	福島の中学生105人に対して沖縄は0人で寂しい。また、引率者も沖縄は0人だ。福島からも引率者が来ているのだから、沖縄からもいたらなおよかったと思う。今後、また同様な事業をする場合には、この辺が0人にならないようにしてもっと深い交流ができればいいと思う。
義務課長	中学生については、ちょうどこの時期に宿泊生徒会役員研修会等の生徒会行事等が入っている状況があり、声をかけませんでした。また、引率者については、事務局内で対応するというので各課割振して、常時10人ほどいました。0人というのは、外部からの引率者が0人ということです。
委員長	それならば安心したが、引率者がいるならばいると書いた方がいい。

	<p>他にございませんか。</p> <p>(しばし間があり)</p> <p>それでは、次に報告3について説明をお願いします。</p>
教育長	<p>(教育長報告)</p> <p>・平成23年度全国高等学校総合体育大会について</p>
委員長	御質疑ございますか。
安次嶺委員	<p>去年との比較について。去年は沖縄大会で力を入れていたということで、今年もその余力があったということだが、男女で比べると女子はかなり減っているが、男子はそれほど減っていない。これはどういう理由か。</p>
保体課長	昨年度の代表選手について、女子は3年生が多かったことがあります。
鎌田委員	<p>去年は沖縄大会ということで県民が一体となって高校総体を支援していたと感じた。去年が特別かと思ったが、今年も地元紙の高校総体への関心が高く、嬉しかった。連日新聞で活躍を知り、新聞報道は大きな役割を果たしたと思う。今年も改めてマスコミにお願いしたいと思います。</p>
委員長	<p>他にございませんか。</p> <p>(しばし間があり)</p> <p>これで当初予定していた報告はすべて終了しましたが、現在マスコミで報道されている教科用図書八重山採択地区協議会の状況について報告を求めたいと思いますがよろしいでしょうか。</p>
各委員	異議なし。
教育長	<p>(教育長報告)</p> <p>・教科用図書八重山採択地区協議会の状況について</p>
委員長	<p>問題が大きいだけに、地方における主体性を尊重しつつ、法に基づいて、子ども達のために、素晴らしい採択ができるよう期待するということで教育長報告がありました。本件は、現在経過途中なので、状況を注視しながら、私達がやるべきことがあればあらかじめ県教科用図書選定審議会の意見を聞き、ことにあたりたいと思いますがよろしいでしょうか。</p>
各委員	異議なし。
委員長	<p>次に議事ですが、本日は議案がございません。</p> <p>これで、本日の日程はすべて終了しましたので、閉会します。</p>